

神戸市中央卸売市場概要

平成28年度



目 次

I 市場の概要

1 中央卸売市場の概要と役割	1
2 神戸市中央卸売市場の沿革	2
3 開設者の機構	4
4 使 用 料	6
5 市 場 予 算	8
6 位 置 図	9
7 施 設 の 概 要	10
8 衛 生 検 査 機 関	15
9 市場関係業者及び場内業界団体	17
10 流 通 の 経 路	19
11 神戸市中央卸売市場本場再整備事業の概要	20

II 業 務 統 計

1 取 扱 高	22
2 主 要 産 地	24
3 主要取引品目	30
4 販売先一覧表	36
5 供 給 圏	38

III 参 考

1 神戸市中央卸売市場業務運営協議会	46
2 神戸市市場取引委員会	46
3 一般社団法人神戸市中央卸売市場運営協議会	47
4 一般社団法人神戸市東部中央卸売市場協会	47

I 市場の概要

1 中央卸売市場の概要と役割

(1) 中央卸売市場の概要

中央卸売市場法制定の契機は大正7年の米騒動であったと言われています。国民の必需品である生鮮食料品を安定的に供給するためには中央卸売市場を設置し、流通の円滑化と衛生面の確保を図ることが必要とされ、大正12年中央卸売市場法が制定され、順次、各地に中央卸売市場が開設されました。

中央卸売市場は都道府県や人口20万人以上の都市にのみ設置が認められた生鮮食料品流通の中核拠点で、全国40都市(67市場)が開設しています。この他、地方公共団体・第3セクター・民間企業が開設者となる、1,200か所余りの地方卸売市場があり、昭和46年には卸売市場法が制定され、これら全ての卸売市場が規律されるようになりました。

中央卸売市場は、市民生活に不可欠な生鮮食料品等の流通拠点として流通の大宗を占めてきました(食肉を除く)。しかし、高度経済成長を経験し、生鮮食料品流通量も不足基調から過剰基調へと変化し、当卸売市場を取り巻く流通環境・流通構造が大きく変貌を遂げました。近年、消費者に重点を置いた流通に転換する中で、流通経路の多元化・市場間競争の激化・市場経由率の低下など大きな変化が見られます。このような流通環境の変化に対応するため、平成11年7月に続き、平成16年6月にも卸売市場法が改正され市場取引における規制緩和や品質管理の徹底などが新たに盛り込まれるようになりました。

(2) 中央卸売市場の役割

中央卸売市場の具体的な機能として、次のようなものがあります。

① 集荷機能と分荷機能

卸売業者は、全国各地あるいは外国から品物を集荷して品ぞろえを行います。仲卸業者は、卸売業者から買い受けた品物を必要に応じて、仕分・分荷・加工をし、小売業者や外食産業等に販売します。

② 価格形成機能(評価機能)

仲卸業者及び買参参加者は、当日の入荷数量・前日の市況・品質・天候・消費動向等に基づいて、取引に際して品物の評価を行い、価格を決めるといった価格形成機能(評価機能)を果たします。

③ 信用決済機能

市場で品物を販売した場合には、仲卸業者から卸売業者へ、卸売業者から出荷者へと販売代金が迅速かつ正確に決済され、卸売市場は生産者・出荷者から信頼の得られる販路となっています。

④ その他の機能

その他に市場の内外に対しての情報の収集、伝達及び発信機能や、品物の貯蔵・保管機能、品物の安全確保のための衛生検査、災害時等の緊急事態に対する他市場との連携等の機能があります。

中央卸売市場はこれらが有効に機能することによって、多数の生産・出荷者に生鮮食料品の継続的な出荷の場を提供するとともに、取引の適正化・円滑化を図りながら、消費者に生鮮食料品を安定的に供給するという重要な役割を果たしています。

2 神戸市中央卸売市場の沿革

(1) 神戸市における魚市場の歴史は古く、遠く江戸時代にまでさかのぼります。300年以上の歴史をもつ宮前魚市場をはじめ、市内各地で生鮮食料品の卸売市場ができました。

一方、青果市場の起源は、比較的新しく、明治14年ごろ、弁天浜市場（通称）を開場した頃に始まったとされています。その後、市内の各地で、個人市場と問屋業者とを合併した株式会社組織の市場ができました。

魚市場、青果市場とも、その後、合併、分場を繰り返しましたが、大正12年11月中央卸売市場法が施行され、神戸市及びその隣接町村が第一次指定区域となったため、市場開設の調査を行い、市会の議決を経て、大正15年7月、建設地を兵庫区新在家地先に選定しました。建設工事は昭和5年8月に起工し、1年8か月の歳月と延14万8千余人の労力を費やして、昭和7年4月に完成し、同12月、全国で5番目の中央卸売市場として業務を開始しました。

また、細長い神戸市の地形に対応して、脇浜埋立地に東部配給所を、駒ヶ林に西部配給所を設け、業務を開始しました。その後、東部配給所は東部市場として移転開場し、西部配給所は昭和37年に廃止され、昭和40年に食肉市場として開設された後、西部市場へ名称変更し、現在の3市場体制となりました。

(2) 本場は、戦後、進駐軍軍用犬訓練所として使用された後、昭和25年に神戸市が買収し、その後、駐車場、加工場、関連商品売場、漬物卸売場などが建設されました。また、昭和51年度を初年度とする農林水産省の「第2次卸売市場整備10ヵ年計画」の大規模改修事業の対象となり、狭隘化・老朽化の著しい施設の全面建替が計画され、昭和54年から兵庫港の一部埋立工事が行われました。埋立完成後、昭和56年新卸売場棟建設に着手し、卸売場棟・仲卸売場棟・買出人駐車場と順次完成し、昭和62年3月、すべての施設が完成しました。

平成7年1月 阪神・淡路大震災により北端事務所棟及び関連事業所棟の一部が崩壊、他の施設も大きな被害を受けましたが、青果部については翌日、水産物部も1週間以内に取り引を再開しました。本場の災害復旧工事は急ピッチで進められ、平成8年度にすべて完了しました。

また、老朽化した西側施設の移転・集約を進めるため、平成16年からはPFIを活用した再整備事業を実施し、平成21年度には第1期の移転が完了し、現在は第2期の市場施設の移転を進めています。

平成24年11月には、本場開場80周年を迎え、市民の皆様に感謝を込めて「市場まつり」、並びに開設80周年記念式典・祝賀会が開催されました。

また、平成25年3月に、本場を取り巻く環境の変化に的確に対応し、今後も生鮮食料品流通の拠点としてその機能を発揮していくため、本場における「経営展望計画」を策定しました。

(3) 東部市場の前身である東部配給所（東市場）は、拡張計画がもちあがり、昭和38年7月に東市場審議会を設置し、昭和44年11月に現在の東部第4工区埋立地に東部市場として移転開場しました。続いて昭和49年5月には、関西初の公営花き市場を開設しました。阪神・淡路大震災の被害は甚大で、市場全体が地盤沈下し、主要施設も大きな被害を受けたにもかかわらず、発生後1週間前後で青果部・花き部の取引が再開し、ついで水産物部も1か月前後で取引を再開しました。この間も緊急復旧工事を続け、平成10年3月には、すべての復旧工事が完了しました。

また、平成24年3月には、東部市場の現状と課題を踏まえた「経営展望計画」を策定しました。

(4) 西部市場は、大正9年1月市立神戸屠場として開場し、長年、神戸市民に食肉を提供してきました。その後、施設の老朽化と増大する食肉需要に対応するため、昭和35年度に第1期、昭和38～39年度に第2期の改築工事に着手し、昭和40年5月に全国で7番目の中央卸売市場食肉市場として開場しました。

市場業務については、昭和40年11月、卸売業者として神戸中央畜産荷受株式会社が設立され、昭和41年12月、農林水産大臣の許可を受け、卸売業務を開始しました。そして、昭和53年4月には名称を食肉市場から西部市場へ変更し、市場業務の充実に努めてきました。しかし、施設の老朽化が著しくなり、衛生管理・能率の向上を図るため平成6年3月から全面的な建替工事に着手し、平成8年6月には新館棟が完成し、7月1日より供用を開始しました。

(5) 平成26年4月には、市内の生産、流通、消費のネットワークを強化し、3市場の運営を統括する運営本部を設置し、経営展望計画の策定・推進、共同集荷事業など、中央卸売市場の機能強化に取り組んでいます。

(略年表)

大正 12年 3月	中央卸売市場法公布	平成 4年 10月	西部・食肉センター開場70周年記念式典
昭和 7年 4月	市場基幹施設完成	5年 8月	アーバンリゾートフェア'93協賛 市場まつり(本場・東部市場)
12月	本場業務開始	9月	アーバンリゾートフェア'93協賛 西部市場コミュニティバザール
16年 10月	仲買制度廃止	6年 3月	西部市場全面建替工事着工
23年 10月	果実部仲買制度復活	7年 1月	阪神・淡路大震災
24年 4月	青果部仲買制度復活	8年 7月	西部市場新市場供用開始
同	中央卸売市場運営協議会設立	同	西部市場30周年記念式典
25年 4月	水産物部仲買制度復活	11月	神戸中央市場復興まつり(本場)
32年 8月	第1加工場完成	9年 3月	本場震災復旧工事完了
33年 10月	青果卸売会社4社統合 神果神戸青果(株) 設立	10年 3月	東部市場震災復旧工事完成
36年 7月	日曜週休制度実施 陸産部(7月) 水産部(10月)	11年 3月	本場・東部市場の漬物部の廃止
40年 5月	食肉市場開設	7月	卸売市場法改正
11月	神戸中央畜産荷受(株) 設立	11月	東部市場30周年・花き市場25周年 記念式典
同	食肉市場業務開始	12年 5月	業務条例改正
42年 1月	本場厚生ビル(第2加工場)完成	6月	東部市場第2冷蔵庫棟完成
43年 10月	本場附属施設(関連棟)完成	13年 7月	市営地下鉄海岸線開通
44年 11月	東部市場開設	14年 10月	本場開設70周年記念式典及び市場まつり
46年 4月	卸売市場法制定	同	西部市場食肉センター開設80周年 記念式典
7月	卸売市場法施行	16年 3月	本場卸売場に、野菜・塩干・まぐろの 低温卸売場を増設
47年 4月	新業務条例施行	6月	卸売市場法改正
48年 3月	本場立体駐車場完成	9月	本場再整備着工
6月	東部市場加工施設(発酵室)完成	17年 5月	業務条例改正、施行
49年 5月	東部花き市場開設	9月	西部市場開設40周年記念式典
51年 4月	東部市場冷蔵庫増設	18年 10月	本場再整備埋立竣功
11月	本場冷蔵庫完成(旧冷蔵庫廃止)	20年 5月	業務条例改正、施行 本場加工物流棟、南物流センター 棟供用開始
53年 4月	食肉市場から西部市場へ名称変更	21年 5月	本場関連3棟供用開始 東部市場40周年
54年 11月	東部市場開設10周年記念式典	11月	花き市場35周年
56年 1月	兵庫港埋立完成(23,400㎡)	24年 3月	東部市場経営展望計画策定
10月	新本場建設第1期工事着工	11月	本場開設80周年記念式典及び市場まつり
57年 11月	本場開設50周年記念式典	25年 3月	西部市場神戸ビーフ輸出開始 本場経営展望計画策定
58年 10月	本場新卸売市場棟供用開始 第2期工事着工	26年 3月	東部市場水産低温卸売場完成
59年 5月	東部花き市場開設10周年記念式典	同	業務条例改正、施行
60年 6月	本場新仲卸売場供用開始 水産物部(6月)・青果部(10月)	26年 4月	中央卸売市場運営本部設置
10月	西部市場開設20周年記念式典	27年 3月	西部市場経営展望計画策定
12月	新本場建設第3期工事着工	4月	青果部における本場-東部市場間の共同 集荷事業開始
62年 3月	新本場建設工事完成 改築完成記念式典及び市場まつり	9月	西部市場開設50周年記念式典
63年 3月	東部市場加工施設増設		
平成 元年 11月	東部市場開設20周年・花き市場開場 15周年記念式典		
4年 3月	本場青果部低温卸売場増設		
10月	本場開設60周年記念式典及び市場まつり		

3 開設者の機構

経済観光局
 局長(事) ヤマ モト タケシ
 山本 猛
 中央卸売市場運営本部長
 (事) ウエ ダ シダ オ
 植田 茂夫

中央卸売市場運営本部
 本部長(事) ウエ ダ シダ オ
 植田 茂夫

TEL
322-6939

経 営 課
 課長(事) ナカ オ ミノル
 中 尾 稔
 経営係長(事) マエ ダ ケン ジ
 前 田 賢 治
 再整備担当係長
 (技) ヨシ ヤマ タカ シ
 吉 山 貴 史
 1 本部及び課の庶務
 2 本場、東部市場及び西部市場(以下「本場等」と)との連絡及び調整
 3 本場等の運営の企画及び統計調査
 4 市場事業費及び食肉センター事業費の予算及び決算
 5 本場等の経営の分析及び改善
 6 神戸市中央卸売市場業務運営協議会
 7 市場取引委員会

TEL
322-6939
 FAX
322-6980

中央卸売市場運営本部
 本 場
 場長(事) イノ ウエ シン イチ
 井 上 伸 一
 設備担当課長
 (技) カワ カミ マサ ヒロ
 川 上 雅 弘
 再整備担当課長
 (技) ミツ ヒラ マサ ヒロ
 光 平 正 弘
 管理係長(事) ニシ カワ サダム
 西 川 定
 施設担当係長
 (事) オオ タニ シン ヤ
 大 谷 心 也
 再整備担当係長
 (兼) ヨシ ヤマ タカ シ
 吉 山 貴 史
 1 市場の庶務並びに市場内の事務の連絡、調整及び改善
 2 市場の予算の経理
 3 補助事業の申請、報告及び清算
 4 本場の運営の調査
 5 施設の整備の計画
 6 市場施設の指定及び使用の許可
 7 各種の使用料、償還金その他収入金の徴収
 8 各種の保証金の徴収
 9 市場の維持管理、保安衛生及び清掃
 10 電気設備の保守管理
 11 関連事業者(市長が定める食料品卸売業に係る事業者を除く。)に対する許可、その取消し、指導及び監督
 12 本場に係る再整備事業
 業務係長(事) カツ ダ ヒロム
 勝 田 拓
 1 卸売業者、仲卸業者、売買参加者及び関連事業者(市長が定める食料品卸売業に関するものに限る。)の業務の許可、認可又は承認、その取消し及び指導監督
 2 関係事業者の業務の検査
 3 卸売業者の財務の検査及び経営指導
 4 仲卸業者及び関連事業者(市長が定める食料品卸売業及び花き部に関するものに限る。)の財務の検査及び経営指導
 5 調査統計及び流通の調査
 6 買出人の指導

TEL
672-8152
 FAX
651-8518

中央卸売市場運営本部
 東 部 市 場
 場長(事) オオ オオ サキ ヒデ
 大 崎 克 英
 設備担当課長
 (技) ミ スギ ユキ オ
 三 杉 幸 夫
 管理係長(事) キタ ガキ ヤス オ
 北 垣 康 雄
 設備担当係長
 (技) フジ モト テツ ノリ
 藤 本 哲 則
 整備担当係長
 (技) フク オカ タカ アキ
 福 岡 誉 顕
 1 市場の庶務並びに市場内の事務の連絡、調整及び改善
 2 市場の予算の経理
 3 補助事業の申請、報告及び清算
 4 東部市場の運営の調査
 5 施設の整備の計画
 6 市場施設の指定及び使用の許可
 7 各種の使用料、償還金その他収入金の徴収
 8 各種の保証金の徴収
 9 市場の維持管理、保安衛生及び清掃
 10 電気設備の保守管理
 11 関連事業者(市長が定める食料品卸売業及び花き部に係る事業者を除く。)に対する許可、その取消し、指導及び監督
 業務係長(技) オカ ノ ミツ ヨ
 岡 野 光 世
 1 卸売業者、仲卸業者、売買参加者及び関連事業者(市長が定める食料品卸売業及び花き部に関するものに限る。)の業務の許可、認可又は承認、その取消し及び指導監督
 2 関係事業者の業務の検査
 3 卸売業者の財務の検査及び経営指導
 4 仲卸業者及び関連事業者(市長が定める食料品卸売業及び花き部に関するものに限る。)の財務の検査及び経営指導
 5 調査統計及び流通の調査
 6 買出人の指導

TEL
413-7070
 FAX
413-2156

中央卸売市場運営本部
西部市場

場長(事) タナカ ヒロユキ
田中 裕行

TEL
671-1593
FAX
671-4411

設備担当課長

(技) ネギ ナオ タカ
根 矢 直 毅

業務係長(事) フクハラ ハジメ
福原 肇

- 1 西部市場及び食肉センターの庶務
- 2 西部市場及び食肉センターの予算の経理
- 3 西部市場及び食肉センターの維持管理、保安衛生及び清掃
- 4 西部市場及び食肉センターの施設の整備
- 5 西部市場及び食肉センターの施設の指定及び使用の許可
- 6 各種の使用料、手数料、償還金その他収入金の徴収
- 7 各種の保証金の徴収
- 8 西部市場及び食肉センターの運営企画、調査及び統計
- 9 卸売業者、売買参加者及び関連事業者の業務の許可又は承認、その取消し及び指導監督
- 10 卸売業者の業務検査及び財務検査
- 11 食肉取扱業者等の業務の指導監督

(平成28.5.1現在)

	事務職員	技術職員	計
経営課	5	2	7
本場	17	10	27
管理係	13	9	22
業務係	4	1	5
東部市場	9	9	18
管理係	5	7	12
業務係	4	2	6
西部市場	3	2	5
合計	34	23	57

備考

- ① 経営課
経営課には、本部長を含む。
- ② 本場
管理係には、場長、担当課長
経営課との兼務者2名を含む。
- ③ 東部市場
管理係には、場長、
担当課長を含む。

4 使 用 料

種 別	条 例 額	市 場 及 び 区 分		規 則 額	
卸売業者市場使用料	3/1,000	本場及び東部市場		卸売金額 ¹⁾ 1,000分の2.5	
		西部市場		卸売金額の1,000分の2	
仲卸業者市場使用料	3/1,000	本場及び東部市場		売上金額 ²⁾ の1,000分の2.5	
関連事業者市場使用料 ³⁾	3/1,000	本 場		売上金額の1,000分の1	
		東部市場		売上金額の1,000分の0.5	
卸売業者売場使用料	835円	本 場	甲 種	1平方メートル1月につき	294円
			乙 種	1平方メートル1月につき	165円
		東部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	188円
			丙 種	1平方メートル1月につき	329円
		西部市場	1平方メートル1月につき		304円
卸売業者低温売場使用料	1,166円	本 場		1平方メートル1月につき	1,166円
		東部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	1,166円
			丙 種	1平方メートル1月につき	495円
仲卸業者売場使用料	2,072円	本 場		1平方メートル1月につき	2,072円
		東部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	1,166円
			乙 種	1平方メートル1月につき	475円
			丙 種	1平方メートル1月につき	1,024円
関連事業所使用料	2,097円	本 場		1平方メートル1月につき	2,072円
		東部市場		1平方メートル1月につき	1,641円
		西部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	2,097円
			乙 種	1平方メートル1月につき	923円
事務所使用料	2,097円	本 場		1平方メートル1月につき	1,684円
		東部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	1,295円
			乙 種	1平方メートル1月につき	1,166円
		西部市場	1平方メートル1月につき		2,097円
会議室使用料	1室1日につき 7,340円	本 場	甲 種	1室午前につき	1,943円
				1室午後につき	2,590円
				1室夜間につき	2,590円
			乙 種	1室午前につき	1,080円
				1室午後につき	1,337円
				1室夜間につき	1,337円
		東部市場	1室午前につき		731円
			1室午後につき		906円
			1室夜間につき		906円
		西部市場	1室午前につき		2,097円
			1室午後につき		2,097円
			1室夜間につき		3,145円

種 別	条 例 額	市 場 及 び 区 分		規 則 額	
倉庫使用料	1,554円	本 場	甲 種	1平方メートル1月につき	1,554円
			乙 種	1平方メートル1月につき	1,083円
		東部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	1,259円
			乙 種	1平方メートル1月につき	1,047円
		西部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	1,153円
			乙 種	1平方メートル1月につき	1,048円
丙 種	1平方メートル1月につき		650円		
発酵室使用料	1,259円	東部市場		1平方メートル1月につき	1,259円
屋上屋外使用料	282円	本 場		1平方メートル1月につき	212円
		東部市場		1平方メートル1月につき	282円
農水産物加工場使用料	1,895円	本 場	甲 種	1平方メートル1月につき	1,554円
			乙 種	1平方メートル1月につき	1,895円
		東部市場	丙 種	1平方メートル1月につき	1,507円
買荷保管所兼積込所使用料	693円	本 場	甲 種	1平方メートル1月につき	294円
			乙 種	1平方メートル1月につき	648円
		東部市場		1平方メートル1月につき	648円
特設駐車場使用料	778円	本 場	甲 種	1平方メートル1月につき	648円
			乙 種	1平方メートル1月につき	424円
			丙 種	1平方メートル1月につき	778円
		東部市場		1平方メートル1月につき	412円
通貨貨物揚卸場使用料	636円	本場及び東部市場	青 果 部	1トンにつき	354円
			水産物部	1トンにつき	412円
冷蔵庫棟使用料	879万 3,257円	本 場	甲 種	1月につき	258万9,840円
			乙 種	1月につき	437万6,830円
		東部市場	甲 種	1月につき	459万1,543円
			乙 種	1月につき	23万1,909円
			丙 種	1月につき	474万2,743円
冷蔵庫使用料	3,670円	西部市場	甲 種	1平方メートル1月につき	3,670円
			乙 種	1平方メートル1月につき	3,145円
			丙 種	1平方メートル1月につき	1,573円
井水設備使用料	10万 8,772円	本 場		1月につき	10万8,772円
		東部市場		1月につき	10万3,594円
保冷库使用料	1,684円	本 場		1平方メートル1月につき	1,684円
部分肉加工処理室使用料	2,202円	西部市場		1平方メートル1月につき	2,202円

備考：

平成26年4月1日改正

注1) 卸売金額及び売上金額には、消費税及び地方消費税に相当する額を含む。

注2) 条例第46条第2項の許可を受けて買い入れた(場外仕入)生鮮食品等の売上金である。

注3) 条例第28条に規定する市長の定める食品卸売業を営む関連事業者に限り適用する。

5 市場予算（当初）

〔市場事業費〕
（本場及び東部市場）

（単位：千円）

区 分		平成28年度	平成27年度	比較増△減	備 考
歳 入	使 用 料	1,417,337	1,430,987	△ 13,650	施設使用料 1,219,338
	償 還 金 等	494,548	477,699	16,849	
	国 県 支 出 金	505,399	18,015	487,384	
	繰 入 金	530,862	627,090	△ 96,228	
	繰 越 金	1	1	0	
	市 債	2,697,000	602,000	2,095,000	
	合 計	5,645,147	3,155,792	2,489,355	
歳 出	職 員 費	539,629	529,521	10,108	
	運 営 費	994,728	1,009,827	△ 15,099	
	施 設 整 備 費	3,718,208	1,263,975	2,454,233	
	繰 出 金	389,582	349,469	40,113	
	予 備 費	3,000	3,000	0	
	合 計	5,645,147	3,155,792	2,489,355	

〔食肉センター事業費〕
（西部市場）

（単位：千円）

区 分		平成28年度	平成27年度	比較増△減	備 考
歳 入	使 用 料	164,598	155,147	9,451	施設使用料 91,942
	償 還 金 等	60,324	60,866	△ 542	
	繰 入 金	475,346	705,597	△ 230,251	
	繰 越 金	1	1	0	
	市 債	267,000	239,000	28,000	
	合 計	967,269	1,160,611	△ 193,342	
歳 出	職 員 費	69,796	73,542	△ 3,746	
	運 営 費	393,972	390,189	3,783	
	施 設 整 備 費	267,877	239,273	28,604	
	繰 出 金	233,624	455,607	△ 221,983	
	予 備 費	2,000	2,000	0	
	合 計	967,269	1,160,611	△ 193,342	

6 位置図



7 施設の概要

(平成28. 5. 1現在)

(1) 敷地及び建物

(単位：㎡)

	本 場	東部市場	西部市場
敷 地 面 積	107,867	117,437	14,137
建 物 延 面 積	151,247	78,206	15,319

(2) 主要施設の面積

(単位：㎡)

	本 場	東部市場	西部市場
卸 売 場	16,820	10,296	921
仲 卸 売 場	16,089	8,467	—
買荷保管所兼積込所	11,208	8,116	1,224
駐車場（うち建物部分）	56,883(53,233)	36,143(11,650)	3,605(—)
倉 庫	5,835	4,693	476
冷 蔵 庫	16,760	8,933	1,282
管 理 事 務 所	1,471	1,916	1,006
会 議 室	608	239	286
関 係 業 者 事 務 所	12,209	4,904	696
農 水 産 物 加 工 場	5,722	3,670	—
関 連 商 品 売 場	4,558	3,414	150
食 肉 加 工 場	—	—	757
食 肉 セ ン タ ー	—	—	4,580
給排水処理その他施設	—	—	3,941

(3) 本場案内概要

①市場案内

- ・開場時間 終日（卸売の販売時刻 午前3時～午後3時）
- ・せり時間 青果部 午前5時10分～
水産物部 午前4時20分～
- ・休 市 日曜日、祝日及び1月2日～4日、12月31日（臨時開市日を除く）
臨時休市日

②施設配置図

（平成 28. 5. 1 現在）



③交通機関

- ・地下鉄海岸線「中央市場前駅」下車
- ・市バス3系統・96系統「中央市場前」下車

(4) 市場施設別全景 (本場案内概要)

卸売場 (青果物)



卸売場 (水産物)



仲卸売場 (青果物)



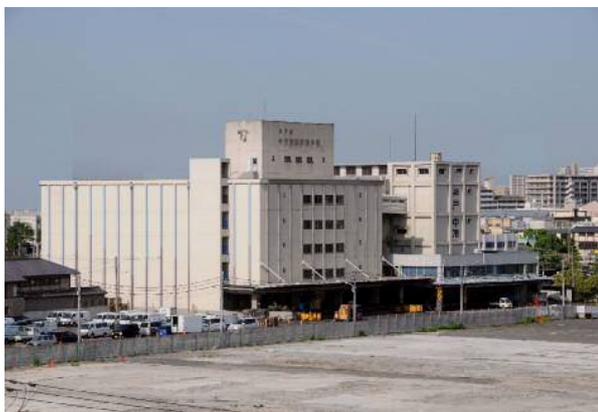
仲卸売場 (水産物)



加工物流棟



冷蔵庫棟



(6) 市場施設別全景（東部市場案内概要）

仲卸売場（青果部）



仲卸売場（水産物部）



卸売場（水産物部）



卸売場（花き部）



第一冷蔵庫



第二冷蔵庫



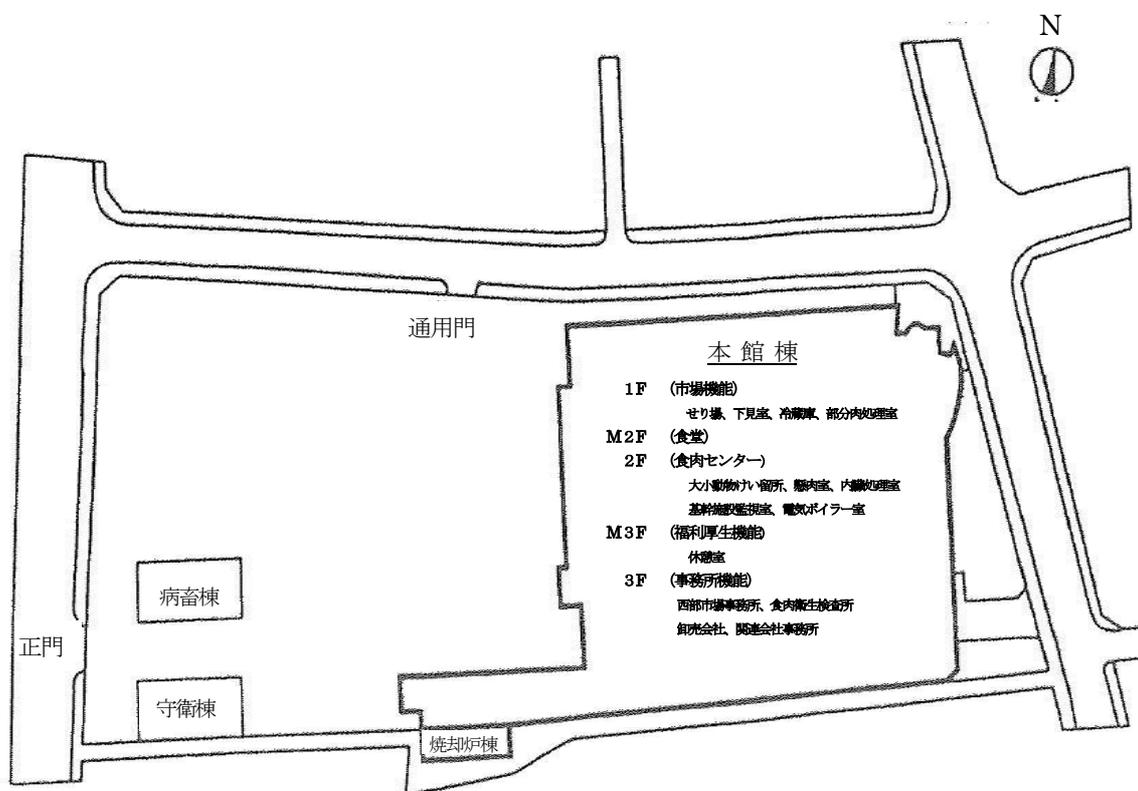
(7) 西部市場案内概要

①市場案内

- ・開場時間 午前8時30分～午後4時（食肉センター部門 午前8時～午後4時）
- ・せり時間 豚 午前11時～
牛 午後0時
牛部分肉（随時）牛枝肉せり終了後
- ・休場日 日曜日、祝日及び1月2日～4日、12月29日～31日（臨時開市日は除く）
臨時休市日

②施設配置図

（平成28. 5. 1現在）



③交通機関

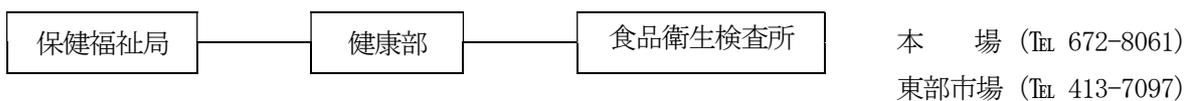
- ・地下鉄「苅藻駅」下車徒歩南西へ約3分
- ・阪神高速湊川ICより自動車以南へ約3分
- ・市バス「東尻池8丁目」下車徒歩西へ約5分

8 衛生検査機関

(1) 神戸市食品衛生検査所

食品衛生検査所は、「せり売り前の監視・指導→抜き取り検査→措置」という一貫したチェック体制のもと違反・不良食品に対しては販売停止や回収、改善指導など迅速な措置を行い、食品の安全・安心の確保に努めています。

① 機 構



② 業務内容

- i 中央卸売市場本場及び東部市場の食品衛生の監視及び指導
- ii 食品衛生に関する試験検査等

早朝監視風景 (左から鮮魚、水産加工品、青果物)



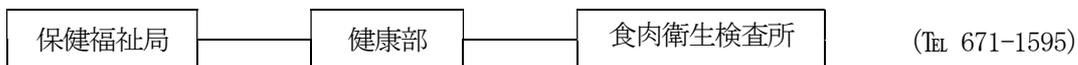
試験検査風景 (左から細菌検査、理化学検査 (抽出、機器分析))



(2) 神戸市食肉衛生検査所

と畜場法（昭和28年施行）に基づき、食肉衛生検査員（獣医師）が、神戸市立食肉センター（西部市場）および三田食肉センターに搬入された獣畜（牛、豚等）を1頭ずつ食用に適するか否か検査するとともに、食肉センターの衛生保持について監視指導業務を行い、安全で衛生的な食肉の供給を確保しています。

① 機 構



② 業務内容

- i 食肉衛生検査（疾病の排除等）
- ii 衛生管理（関係者への衛生指導、微生物の汚染防止等）
- iii 食肉中の動物用医薬品等の残留有害物質検査
- iv 調査研究（疾病の実態把握等）
- v 衛生証明書の発行等（輸出食肉に関する衛生証明書含む）



牛の生体検査



牛の枝肉検査



微生物検査



BSE スクリーニング検査

9 市場関係業者及び場内業界団体

(1) 関係業者数

(平成28. 5. 1現在)

市場別	本 場						東 部 市 場						西部市場						
部 門	青 果		水 産		関連事業者	その他	計	青 果		水 産		花 ぎ	関連事業者	その他	計	食 肉	関連事業者	その他	計
業種別	野 菜	果 実	生 鮮	加 工				野 菜	果 実	生 鮮	加 工								
卸 売 業 者	1		2	1	-	4	1		2		1	-	4	1	-	1			
仲 卸 業 者	28	19	24	13	-	84	22	11	15	8	3	-	59	-	-	-			
売 買 参 加 者	14		6		-	20	5		1		361	-	367	121	-	121			
関 連 事 業 者	-	-	-	-	43	43	-		-		-	41	41	-	2	2			
各 種 団 体 そ の 他	-	-	-	-	21	21	-		-		-	12	12	-	15	15			

(2) 卸売業者

市場別	部 門 別	卸 売 業 者
本 場	青 果 部	神 果 神 戸 青 果 (株)
	水 産 物 部	(株) 大 水 神 戸 支 社
		神 港 魚 類 (株)
	加 工 水 産 物 部	(株) 合 食
東 部 市 場	青 果 部	神 戸 中 央 青 果 (株)
	水 産 物 部	(株) 大 水 神 戸 東 部 支 社
		神 港 魚 類 (株) 東 部 支 社
	花 ぎ 部	(株) J F 兵 庫 県 生 花
西 部 市 場	食 肉 部	神 戸 中 央 畜 産 荷 受 (株)

(3) 仲卸業者団体

市場別	部門別	団体
本場	青果部	神戸中央青果卸売協同組合
	水産物部	神戸水産物卸協同組合
		神戸海産物卸協同組合
東部市場	青果部	神戸東部青果卸売協同組合
	水産物部	神戸市東部水産物卸売協同組合

(4) 関連業者団体

市場別	団体
本場	神戸市中央市場関連事業協同組合
	神戸中央市場輸送事業協同組合
東部市場	神戸市東部中央卸売市場関連事業者組合

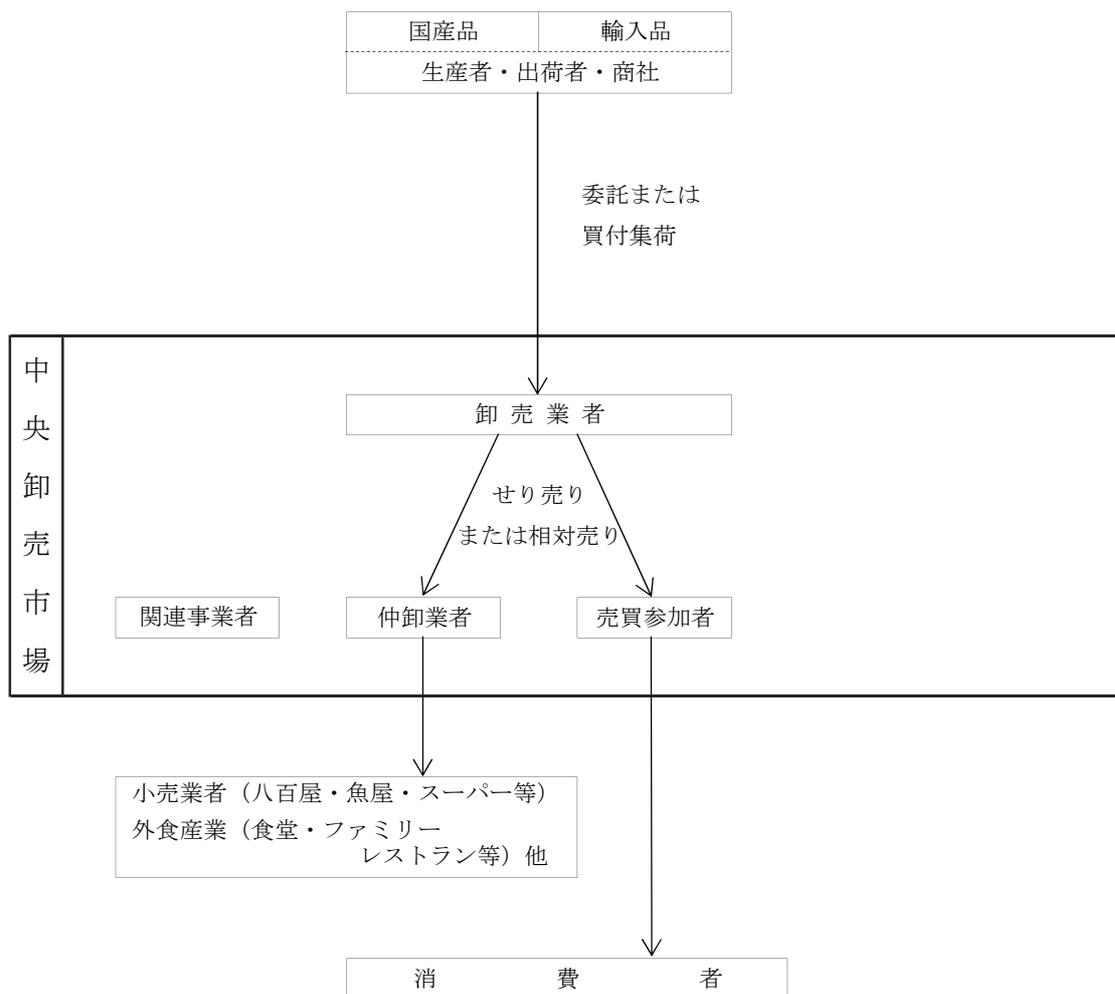


関連店舗(飲食)



関連店舗(物販)

10 流通の経路（主として青果・水産物の場合）



- ア 開設者 市場施設を建設し、管理運営する者で、市場施設の維持・管理、業務の指導・監督を行う。
- イ 卸売業者 生産者・出荷者から商品を集荷し、これを仲卸業者・売買参加者またはそれ以外の第三者に販売する業者。
- ウ 仲卸業者 市場内に設置した店舗において、卸売業者から買い受けた商品を仕分け・調整して、小売業者や外食産業等に販売する業者。
- エ 売買参加者 卸売業者が集荷した物品のせり等の卸売に参加する資格を持つ大型小売業者及び加工業者。
- オ 関連事業者 市場機能の充実あるいは市場利用者に利便を提供する業務を営む業者で、例えば、飲食業者・食料品販売業者・銀行・冷蔵庫業者等をいう。

11 神戸市中央卸売市場本場再整備事業の概要

本場の施設は、市道（高松線）を挟んで東西に分断され、東側に卸売場・仲卸売場等（昭和 62 年完成）と、西側に加工場・関連事業所・駐車場等（昭和 30 年代から 40 年代前半に建設）が配置されていた。

本事業は、老朽化の著しい西側市場施設を東側に移転集約して建替えるものである。事業を第 1 期と第 2 期に分け、第 1 期については、P F I 手法により施設整備を実施し、平成 21 年度に移転が完了した。なお、東側の既存敷地で不足する用地については、市場に隣接する水域の一部の埋立により確保した。

移転後の跡地は、平成 24 年に実施した活用事業者募集でイオンモール㈱に決定し、平成 29 年 6 月を目指して、大規模商業施設の建設をすすめている。

第 2 期については、東側にあった市場施設の解体撤去を平成 27 年度に行っており、引き続き、その他の市場施設の移転を進めている。

(1) 第 1 期整備施設の概要

場所	埋立地域内	近隣用地内	現状敷地内（高松線沿）
施設	加工場、買荷保管所、保冷库、倉庫、配送センター、駐車場	配送センター	関連事業所・事務所
規模	1 棟（2 階建）30,612 m ²	1 棟（平屋建）1,145 m ²	3 棟（4 階建）10,195 m ²

（延床面積 41,952 m²）

(2) 全体スケジュール

平成 15 年度	P F I 実施方針公表、埋立免許出願手続き
平成 16 年度	埋立着工、P F I 事業者選定、契約
平成 17 年度	実施計画
平成 18 年度	埋立竣工、施設建設
平成 19 年度	施設建設
平成 20 年度	加工物流棟・南物流センター棟供用開始、施設建設
平成 21 年度	関連棟 3 棟供用開始（全体供用開始）
平成 22 年度～	第 1 期旧施設解体撤去
平成 24 年度	跡地活用事業者決定
平成 27 年度～	第 2 期東側旧施設解体撤去
平成 29 年度～	イオンモール開業予定

(3) P F I 事業について

① 事業方式

事業者が P F I 法に基づき本施設の設計・建設・工事監理を行い、完成後、市に施設を引き渡し、事業期間を通して施設の維持管理運営業務を行う B T O 方式（Build-Transfer-Operate）を採用。

② 事業期間

平成 17 年 1 月から平成 46 年 3 月までの 29 年間（設計・建設 4 年、維持管理運営 25 年）

③ P F I 事業の範囲

○新設施設に関する事業範囲

- ・設計・建設業務、工事監理業務
- ・維持管理業務（建物保守管理・修繕・清掃・廃棄物処理業務等）、市場 P R 施設運営業務

○既存施設に関する業務範囲

・維持管理業務（清掃・廃棄物処理業務等）

- ④ 契約の相手 マーケットピア神戸株式会社（特別目的会社）
- ⑤ 契約金額 155 億 9,823 万 473 円（消費税含む）

Ⅱ 業 務 統 計

1 取 扱 高

(1) 部類別の取扱高
(本 場)

(上段/数量：トン、下段/金額：百万円)

部門別		年別					
		平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年
青 果	野 菜	106,807	107,048	95,963	95,086	91,117	85,597
		23,638	20,956	19,549	19,421	18,626	19,427
	果 実	30,955	32,102	33,485	36,768	35,469	34,568
		10,384	9,696	9,810	10,167	9,851	9,920
計	137,762	139,151	129,448	131,855	126,586	120,165	
水 産	鮮 魚	13,269	13,515	14,164	15,376	15,615	16,333
		13,469	13,404	13,454	14,137	14,468	15,116
	冷 凍	8,725	11,292	14,248	18,713	17,880	18,953
		8,730	10,217	11,168	14,673	14,705	14,320
	加 工	24,048	24,951	27,922	27,758	26,493	30,455
		18,995	19,542	20,715	23,424	23,788	25,616
	計	46,042	49,758	56,334	61,847	59,988	65,741
	合計	183,804	188,909	185,782	193,702	186,574	185,906
	75,215	73,814	74,696	81,821	81,437	84,399	

(東部市場)

(上段/数量：トン、下段/金額：百万円)

部門別		年別					
		平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年
青 果	野 菜	22,109	21,746	21,372	22,843	21,496	21,242
		5,922	5,218	5,075	5,411	5,290	5,590
	果 実	9,012	9,789	10,037	9,987	10,880	12,004
		3,565	3,518	3,412	3,493	3,635	3,852
計	31,121	31,535	31,409	32,831	32,376	33,246	
水 産	鮮 魚	3,430	3,345	3,606	4,240	4,482	4,876
		3,690	3,615	3,675	3,920	4,174	4,626
	冷 凍	932	881	1,020	1,148	921	666
		1,051	1,001	1,010	1,013	827	608
	加 工	4,326	4,251	4,209	5,227	6,288	5,900
		3,888	3,603	3,453	4,294	5,036	5,563
	計	8,688	8,477	8,835	10,614	11,691	11,442
	合計	39,809	40,011	40,244	43,445	44,067	44,688
	18,115	16,955	16,625	18,131	18,962	20,239	

(東部市場)

(上段/数量：千本、下段/金額：百万円)

部門別		年別					
		平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年
花 き	48,500	49,637	52,243	52,296	55,011	56,765	
	3,244	3,025	3,104	3,204	3,222	3,524	

(西部市場)

(上段/数量：トン、下段/金額：百万円)

部門別		年別					
		平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年
食 肉	6,554	6,779	7,117	7,055	6,928	7,227	
	16,241	14,996	13,891	12,852	12,274	12,600	

(2) 年別の取扱高

(数量：千トン、金額：百万円)

(参考)

年	区分	本 場			東部市場(花きを除く)			合 計			神戸市の人口 (10月1日現在) (人)
		数 量	金 額	平 均 単 価	数 量	金 額	平 均 単 価	数 量	金 額	平 均 単 価	
17		(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)	(100)
		224	100,854	451	60	28,034	469	284	128,888	455	1,525,393
18		(94)	(98)	(104)	(97)	(99)	(102)	(95)	(98)	(104)	(100)
		211	98,951	470	58	27,670	477	269	126,621	471	1,529,817
19		(92)	(95)	(103)	(93)	(97)	(103)	(93)	(95)	(103)	(100)
		207	95,906	463	56	27,084	484	263	122,992	468	1,532,428
20		(89)	(87)	(97)	(85)	(85)	(99)	(88)	(86)	(97)	(101)
		200	87,332	438	51	23,921	465	251	111,253	443	1,536,433
21		(88)	(81)	(93)	(82)	(73)	(90)	(86)	(80)	(92)	(101)
		196	81,976	419	49	20,569	422	245	102,545	420	1,541,214
22		(83)	(84)	(101)	(75)	(72)	(97)	(81)	(81)	(100)	(101)
		186	84,399	454	45	20,241	453	231	104,640	454	1,544,200
23		(83)	(81)	(97)	(73)	(68)	(92)	(81)	(78)	(96)	(101)
		187	81,437	436	44	18,962	430	231	100,399	435	1,544,496
24		(87)	(81)	(94)	(72)	(65)	(105)	(83)	(78)	(96)	(101)
		194	81,821	422	43	18,131	491	237	99,952	435	1,542,128
25		(83)	(74)	(89)	(67)	(59)	(89)	(80)	(71)	(89)	(101)
		186	74,696	402	40	16,625	416	226	91,321	404	1,539,751
26		(84)	(73)	(87)	(67)	(60)	(90)	(81)	(70)	(87)	(101)
		189	73,814	391	40	16,955	424	229	90,769	397	1,537,864
27		(82)	(75)	(91)	(67)	(65)	(97)	(79)	(72)	(92)	(101)
		184	75,215	409	40	18,115	455	224	93,330	417	1,537,860

注) ()内の数字は、平成17年を100とし年次推移を示す。

(3) 一日平均の取扱高(平成27年)

(数量：トン、金額：千円)

区分		本 場		東部市場		合 計		開市日数
		数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	
青果物	野 菜	400	88,531	83	22,179	483	110,710	267日
	果 実	116	38,890	34	13,352	150	52,242	
	小 計	516	127,421	117	35,531	633	162,952	
水産物	生 鮮	50	50,444	13	13,819	63	64,263	267日
	冷 凍	33	32,698	3	3,935	36	36,633	
	加 工	90	71,141	16	14,563	106	85,704	
	小 計	172	154,282	33	32,317	205	186,599	
花 き		-	-	-	13,186	-	13,186	246日
合 計		688	281,703	149	81,034	837	362,737	-

【注記】

統計については項目別四捨五入のため、合計と明細で端数が一致しないことがある。

2 平成27年主要産地

生 鮮 水 産 物

入 荷 数 量

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	数 量(トン)	比 率(%)	産 地	数 量(トン)	比 率(%)
1	愛 媛	1,583	11.9%	愛 媛	690	20.1%
2	兵 庫	1,529	11.5%	兵 庫	463	13.5%
3	北 海 道	1,047	7.9%	北 洋	328	9.6%
4	長 崎	905	6.8%	北 海 道	257	7.5%
5	宮 城	641	4.8%	南 方	156	4.5%
6	鳥 取	526	4.0%	長 崎	151	4.4%
7	鹿 児 島	525	4.0%	三 重	149	4.4%
8	北 洋	509	3.8%	鹿 児 島	147	4.3%
9	三 重	498	3.8%	愛 知	114	3.3%
10	千 葉	498	3.7%	高 知	83	2.4%
	そ の 他	5,009	37.7%	そ の 他	891	26.0%
	計	13,269	100.0%	計	3,430	100.0%

売 上 金 額

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	金 額(千円)	比 率(%)	産 地	金 額(千円)	比 率(%)
1	愛 媛	1,523,550	11.3%	愛 媛	707,689	19.2%
2	兵 庫	1,442,508	10.7%	兵 庫	504,465	13.7%
3	北 海 道	1,069,085	7.9%	北 洋	417,328	11.3%
4	長 崎	977,026	7.3%	北 海 道	269,988	7.3%
5	北 洋	773,155	5.7%	南 方	219,571	6.0%
6	韓 国	760,308	5.6%	鹿 児 島	203,198	5.5%
7	鹿 児 島	713,962	5.3%	長 崎	181,719	4.9%
8	宮 城	564,797	4.2%	愛 知	99,972	2.7%
9	南 方	556,283	4.1%	香 川	92,101	2.5%
10	静 岡	453,896	3.4%	三 重	86,682	2.3%
	そ の 他	4,634,016	34.4%	そ の 他	906,831	24.6%
	計	13,468,586	100.0%	計	3,689,543	100.0%

冷 凍 水 産 物

入 荷 数 量

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	数 量(トン)	比 率(%)	産 地	数 量(トン)	比 率(%)
1	北 洋	3,100	35.5%	南 方	442	47.5%
2	南 方	3,065	35.1%	北 洋	309	33.1%
3	中 国	821	9.4%	中 国	58	6.2%
4	北 海 道	547	6.3%	北 海 道	33	3.6%
5	韓 国	355	4.1%	石 川	19	2.1%
6	青 森	109	1.2%	青 森	14	1.5%
7	東 京	107	1.2%	鳥 取	12	1.3%
8	兵 庫	104	1.2%	韓 国	12	1.2%
9	大 阪	89	1.0%	宮 城	11	1.2%
10	千 葉	74	0.8%	長 崎	7	0.7%
	そ の 他	353	4.0%	そ の 他	15	1.6%
	計	8,725	100.0%	計	932	100.0%

売 上 金 額

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	金 額(千円)	比 率(%)	産 地	金 額(千円)	比 率(%)
1	北 洋	3,033,085	34.7%	南 方	558,095	53.1%
2	南 方	2,916,444	33.4%	北 洋	318,469	30.3%
3	中 国	783,650	9.0%	中 国	62,081	5.9%
4	北 海 道	741,701	8.5%	北 海 道	53,912	5.1%
5	韓 国	398,679	4.6%	韓 国	16,728	1.6%
6	東 京	154,171	1.8%	石 川	9,702	0.9%
7	兵 庫	131,955	1.5%	青 森	9,320	0.9%
8	青 森	89,081	1.0%	宮 城	4,675	0.4%
9	和 歌 山	87,444	1.0%	千 葉	3,674	0.3%
10	大 阪	72,121	0.8%	鳥 取	3,191	0.3%
	そ の 他	321,961	3.7%	そ の 他	10,900	1.0%
	計	8,730,291	100.0%	計	1,050,747	100.0%

加工水産物

入荷数量

	本場			東部市場		
	産地	数量(トン)	比率(%)	産地	数量(トン)	比率(%)
1	兵庫	2,741	11.4%	兵庫	1,089	25.2%
2	北海道	2,271	9.4%	大阪	794	18.4%
3	大阪	2,109	8.8%	東京	301	7.0%
4	広島	2,046	8.5%	北洋	273	6.3%
5	北洋	1,969	8.2%	南方	170	3.9%
6	愛媛	1,679	7.0%	京都	158	3.7%
7	愛知	1,233	5.1%	福井	155	3.6%
8	南方	1,099	4.6%	千葉	144	3.3%
9	韓国	1,081	4.5%	奈良	115	2.6%
10	青森	930	3.9%	愛知	106	2.4%
	その他	6,890	28.7%	その他	1,020	23.6%
	計	24,048	100.0%	計	4,326	100.0%

売上金額

	本場			東部市場		
	産地	金額(千円)	比率(%)	産地	金額(千円)	比率(%)
1	兵庫	2,784,005	14.7%	兵庫	1,281,821	33.0%
2	北洋	2,467,693	13.0%	北洋	413,530	10.6%
3	北海道	1,699,108	8.9%	大阪	407,428	10.5%
4	広島	1,491,531	7.9%	南方	218,803	5.6%
5	大阪	1,403,029	7.4%	千葉	123,103	3.2%
6	韓国	951,247	5.0%	北海道	104,886	2.7%
7	南方	918,331	4.8%	静岡	103,895	2.7%
8	愛媛	783,642	4.1%	愛知	103,034	2.6%
9	愛知	771,638	4.1%	熊本	102,958	2.6%
10	青森	757,912	4.0%	中国	79,158	2.0%
	その他	4,966,387	26.1%	その他	949,600	24.4%
	計	18,994,524	100.0%	計	3,888,217	100.0%

野 菜

入荷数量

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	数 量(トン)	比 率(%)	産 地	数 量(トン)	比 率(%)
1	兵 庫	17,192	16.1%	兵 庫	3,861	17.5%
2	長 野	15,964	14.9%	長 野	2,850	12.9%
3	北 海 道	11,894	11.1%	徳 島	2,753	12.5%
4	愛 知	8,093	7.6%	北 海 道	2,330	10.5%
5	茨 城	6,868	6.4%	愛 媛	1,469	6.6%
6	徳 島	6,734	6.3%	香 川	1,321	6.0%
7	長 崎	6,694	6.3%	京 都	1,018	4.6%
8	群 馬	4,161	3.9%	群 馬	817	3.7%
9	宮 崎	3,901	3.7%	長 崎	726	3.3%
10	鹿 児 島	2,771	2.6%	福 岡	701	3.2%
	そ の 他	22,536	21.1%	そ の 他	4,263	19.3%
	計	106,807	100.0%	計	22,109	100.0%

売上金額

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	金 額(千円)	比 率(%)	産 地	金 額(千円)	比 率(%)
1	兵 庫	3,281,376	13.9%	徳 島	1,100,519	18.6%
2	長 野	2,874,436	12.2%	兵 庫	930,177	15.7%
3	徳 島	2,786,190	11.8%	長 野	656,862	11.1%
4	北 海 道	1,743,571	7.4%	愛 媛	465,660	7.9%
5	宮 崎	1,234,085	5.2%	北 海 道	372,113	6.3%
6	熊 本	1,110,753	4.7%	香 川	366,180	6.2%
7	愛 知	1,029,575	4.4%	京 都	363,023	6.1%
8	茨 城	921,508	3.9%	福 岡	190,971	3.2%
9	高 知	909,304	3.8%	長 崎	161,854	2.7%
10	長 崎	908,207	3.8%	大 阪	124,131	2.1%
	そ の 他	6,838,894	28.9%	そ の 他	1,190,327	20.1%
	計	23,637,899	100.0%	計	5,921,817	100.0%

果 物

入荷数量

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	数 量(トン)	比 率(%)	産 地	数 量(トン)	比 率(%)
1	青 森	5,264	17.0%	和 歌 山	1,822	20.2%
2	和 歌 山	3,949	12.8%	青 森	1,204	13.4%
3	フィリピン	3,714	12.0%	鳥 取	863	9.6%
4	愛 媛	2,240	7.2%	福 島	628	7.0%
5	長 野	2,001	6.5%	石 川	594	6.6%
6	熊 本	1,564	5.1%	香 川	535	5.9%
7	米 国	1,233	4.0%	熊 本	422	4.7%
8	鳥 取	1,165	3.8%	愛 媛	391	4.3%
9	山 形	911	2.9%	長 崎	379	4.2%
10	兵 庫	896	2.9%	鹿 児 島	319	3.5%
	そ の 他	8,018	25.9%	そ の 他	1,856	20.6%
	計	30,955	100.0%	計	9,012	100.0%

売上金額

	本 場			東 部 市 場		
	産 地	金 額(千円)	比 率(%)	産 地	金 額(千円)	比 率(%)
1	青 森	1,609,206	15.5%	香 川	714,372	20.0%
2	和 歌 山	1,063,197	10.2%	和 歌 山	492,995	13.8%
3	長 野	1,041,838	10.0%	青 森	369,681	10.4%
4	熊 本	811,922	7.8%	長 崎	324,703	9.1%
5	フィリピン	616,637	5.9%	鳥 取	240,588	6.7%
6	愛 媛	515,478	5.0%	福 島	195,591	5.5%
7	福 岡	475,736	4.6%	福 岡	137,114	3.8%
8	長 崎	457,627	4.4%	石 川	113,863	3.2%
9	米 国	375,296	3.6%	愛 媛	111,068	3.1%
10	鳥 取	323,872	3.1%	熊 本	105,588	3.0%
	そ の 他	3,092,717	29.8%	そ の 他	759,486	21.3%
	計	10,383,527	100.0%	計	3,565,049	100.0%

花

入荷数量

	東 部 市 場		
	産 地	数 量(千本)	比 率(%)
1	輸 入	7,947	16.4%
2	兵 庫	5,957	12.3%
3	沖 縄	5,086	10.5%
4	大 阪	3,620	7.5%
5	長 野	3,122	6.4%
6	長 崎	2,607	5.4%
7	和 歌 山	2,586	5.3%
8	宮 崎	2,051	4.2%
9	静 岡	2,024	4.2%
10	奈 良	1,857	3.8%
	そ の 他	11,643	24.0%
	計	48,500	100.0%

き

売上金額

	東 部 市 場		
	産 地	金 額(千円)	比 率(%)
1	輸 入	403,500	12.4%
2	兵 庫	327,416	10.1%
3	大 阪	255,247	7.9%
4	長 野	248,588	7.7%
5	宮 崎	233,499	7.2%
6	沖 縄	200,306	6.2%
7	高 知	180,800	5.6%
8	和 歌 山	171,305	5.3%
9	長 崎	154,151	4.8%
10	徳 島	152,025	4.7%
	そ の 他	917,033	28.3%
	計	3,243,870	100.0%

食

入荷数量(頭数)

[牛]

	西 部 市 場		
	産 地	頭 数	比 率(%)
1	兵 庫	3,858	30.1%
2	佐 賀	2,346	18.3%
3	熊 本	950	7.4%
4	徳 島	906	7.1%
5	宮 崎	905	7.0%
6	鹿 児 島	803	6.3%
7	香 川	514	4.0%
8	愛 媛	505	3.9%
9	島 根	434	3.4%
10	鳥 取	425	3.3%
	そ の 他	1,191	9.3%
	計	12,837	100.0%

肉

[豚]

	西 部 市 場		
	産 地	頭 数	比 率(%)
1	兵 庫	11,890	99.4%
2	徳 島	68	0.6%
	計	11,958	100.0%

3 平成27年主要取扱品目

生 鮮 水 産 物

入 荷 数 量

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	数 量(トン)	比 率(%)	品 目	数 量(トン)	比 率(%)
1	養 殖 た い	1,164	8.8%	養 殖 た い	540	15.8%
2	さ ば	838	6.3%	さけ(輸入・遠洋)	302	8.8%
3	ぶ り	779	5.9%	い わ し	223	6.5%
4	い わ し	735	5.5%	近海物その他	204	5.9%
5	さ ん ま	590	4.4%	さ ん ま	163	4.7%
6	冷 き わ だ	531	4.0%	ぶ り	155	4.5%
7	は ま ち (青物)	414	3.1%	さ ば	135	3.9%
8	さけ(輸入・遠洋)	402	3.0%	丸あじ(青物)	90	2.6%
9	丸あじ(青物)	330	2.5%	生 き わ だ	86	2.5%
10	遠洋物その他	310	2.3%	し お	82	2.4%
	そ の 他	7,177	54.1%	そ の 他	1,450	42.3%
	計	13,269	100.0%	計	3,430	100.0%

売 上 金 額

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	金 額(千円)	比 率(%)	品 目	金 額(千円)	比 率(%)
1	養 殖 た い	1,047,495	7.8%	養 殖 た い	509,467	13.8%
2	生くろまぐろ	674,008	5.0%	さけ(輸入・遠洋)	347,742	9.4%
3	ぶ り	572,232	4.2%	近海物その他	192,636	5.2%
4	冷 き わ だ	517,607	3.8%	ぶ り	130,225	3.5%
5	さけ(輸入・遠洋)	462,549	3.4%	生 き わ だ	116,561	3.2%
6	あ な ご	408,791	3.0%	し お	112,776	3.1%
7	遠洋物その他	380,932	2.8%	う に	99,926	2.7%
8	近海物その他	335,118	2.5%	遠洋物その他	86,936	2.4%
9	た ら	327,604	2.4%	さ ん ま	81,719	2.2%
10	さ ん ま	325,428	2.4%	天 然 た い	79,019	2.1%
	そ の 他	8,416,822	62.5%	そ の 他	1,932,536	52.4%
	計	13,468,586	100.0%	計	3,689,543	100.0%

冷 凍 水 産 物

入 荷 数 量

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	数 量(トン)	比 率(%)	品 目	数 量(トン)	比 率(%)
1	す り 身	1,706	19.6%	からすがれい	149	16.0%
2	さけ(冷凍)	1,002	11.5%	えび(ブラック)	142	15.2%
3	その他冷凍魚	658	7.5%	さけ(冷凍)	93	9.9%
4	からすがれい	573	6.6%	そ の 他 冷 凍 魚	91	9.7%
5	さば(国内・冷凍)	536	6.1%	ま す	79	8.5%
6	さわら(輸入)	413	4.7%	さば(国内・冷凍)	61	6.5%
7	ほたて貝(冷凍)	394	4.5%	赤 魚	38	4.1%
8	ずわいがに(冷凍)	368	4.2%	そ の 他 え び (冷 凍)	37	4.0%
9	ま す	288	3.3%	するめいか(国内・冷凍)	31	3.3%
10	ロールいか	213	2.4%	さわら(輸入・冷凍)	28	3.0%
	そ の 他	2,574	29.5%	そ の 他	184	19.7%
	計	8,725	100.0%	計	932	100.0%

売 上 金 額

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	金 額(千円)	比 率(%)	品 目	金 額(千円)	比 率(%)
1	さけ(冷凍)	968,374	11.1%	えび(ブラック)	213,005	20.3%
2	ずわいがに(冷凍)	918,294	10.5%	からすがれい	165,892	15.8%
3	からすがれい	714,064	8.2%	その他冷凍魚	81,262	7.7%
4	ほたて貝(冷凍)	625,202	7.2%	さ け (冷 凍)	79,543	7.6%
5	そ の 他 冷 凍 魚	612,779	7.0%	ま す	76,242	7.3%
6	す り 身	606,762	7.0%	そ の 他 え び (冷 凍)	70,925	6.7%
7	ま す	401,485	4.6%	むきえび(冷凍)	40,282	3.8%
8	さば(国内・冷凍)	395,272	4.5%	赤 魚	32,612	3.1%
9	さわら(輸入)	357,715	4.1%	ずわいがに(冷凍)	32,405	3.1%
10	えび(ブラック)	301,882	3.5%	ほたて貝(冷凍)	32,056	3.1%
	そ の 他	2,828,461	32.4%	そ の 他	226,523	21.6%
	計	8,730,291	100.0%	計	1,050,747	100.0%

加工水産物

入荷数量

	本場			東部市場		
	品目	数量(トン)	比率(%)	品目	数量(トン)	比率(%)
1	珍味類	11,649	48.4%	惣菜類	1,284	29.7%
2	惣菜類	1,177	4.9%	ちりめん	554	12.8%
3	塩さば	1,086	4.5%	揚げ物	414	9.6%
4	塩紅さけ	1,051	4.4%	竹輪	267	6.2%
5	塩さんま	1,003	4.2%	その他練製品	252	5.8%
6	ちりめん	983	4.1%	若口物その他	234	5.4%
7	堅口物その他	892	3.7%	ちりめん釜上	224	5.2%
8	冷パック製品	655	2.7%	蒲鉾	196	4.5%
9	揚げ物	596	2.5%	塩さば	163	3.8%
10	北海物その他	497	2.1%	塩紅さけ	67	1.6%
	その他	4,458	18.5%	その他	672	15.5%
	計	24,048	100.0%	計	4,326	100.0%

売上金額

	本場			東部市場		
	品目	金額(千円)	比率(%)	品目	金額(千円)	比率(%)
1	珍味類	5,824,785	30.7%	ちりめん	1,064,342	27.4%
2	ちりめん	1,653,260	8.7%	惣菜類	451,039	11.6%
3	堅口物その他	1,228,030	6.5%	若口物その他	299,005	7.7%
4	塩紅さけ	1,165,826	6.1%	ちりめん釜上	238,601	6.1%
5	冷パック製品	863,855	4.5%	揚げ物	232,801	6.0%
6	塩さば	638,430	3.4%	その他練製品	180,214	4.6%
7	惣菜類	574,854	3.0%	蒲鉾	154,827	4.0%
8	若口物その他	535,237	2.8%	塩数子	150,229	3.9%
9	するめ製品	521,930	2.7%	竹輪	132,055	3.4%
10	北海物その他	516,080	2.7%	塩さば	84,207	2.2%
	その他	5,472,234	28.8%	その他	900,896	23.2%
	計	18,994,524	100.0%	計	3,888,217	100.0%

野 菜

入荷数量

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	数 量(トン)	比 率(%)	品 目	数 量(トン)	比 率(%)
1	キャベツ	21,411	20.0%	キャベツ	2,414	10.9%
2	白 菜	15,389	14.4%	レタス	1,969	8.9%
3	たまねぎ	10,196	9.5%	胡 瓜	1,839	8.3%
4	だいこん	8,099	7.6%	だいこん	1,744	7.9%
5	レタス	6,959	6.5%	白 菜	1,674	7.6%
6	胡 瓜	4,539	4.2%	たまねぎ	1,427	6.5%
7	洋にんじん	4,084	3.8%	茄 子	1,012	4.6%
8	トマト	4,055	3.8%	洋にんじん	956	4.3%
9	かんしょ	3,193	3.0%	メークイン	802	3.6%
10	メークイン	3,150	2.9%	トマト	752	3.4%
	そ の 他	25,732	24.1%	そ の 他	7,519	34.0%
	計	106,807	100.0%	計	22,109	100.0%

売上金額

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	金 額(千円)	比 率(%)	品 目	金 額(千円)	比 率(%)
1	キャベツ	2,179,569	9.2%	胡 瓜	577,066	9.7%
2	胡 瓜	1,523,772	6.4%	生しいたけ	475,970	8.0%
3	レタス	1,476,685	6.2%	レタス	424,244	7.2%
4	トマト	1,462,675	6.2%	茄 子	348,758	5.9%
5	白 菜	1,325,504	5.6%	ブロッコリー	303,345	5.1%
6	たまねぎ	1,323,259	5.6%	トマト	279,379	4.7%
7	生しいたけ	1,136,199	4.8%	キャベツ	224,914	3.8%
8	かんしょ	827,315	3.5%	ほうれん草	185,377	3.1%
9	ブロッコリー	777,503	3.3%	サニーレタス	169,801	2.9%
10	だいこん	707,915	3.0%	たまねぎ	168,904	2.9%
	そ の 他	10,897,504	46.1%	そ の 他	2,764,059	46.7%
	計	23,637,899	100.0%	計	5,921,817	100.0%

果 物

入荷数量

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	数 量(トン)	比 率(%)	品 目	数 量(トン)	比 率(%)
1	ふじりんご	3,572	11.5%	西 瓜	1,280	14.2%
2	バ ナ ナ	2,840	9.2%	ふじりんご	1,069	11.9%
3	西 瓜	2,796	9.0%	い ち ご	881	9.8%
4	早生温州みかん	2,549	8.2%	普通温州みかん	820	9.1%
5	普通温州みかん	2,137	6.9%	早生温州みかん	513	5.7%
6	い ち ご	1,427	4.6%	極早生温州みかん	434	4.8%
7	パインアップル	886	2.9%	二十世紀なし	353	3.9%
8	中 生 も も	829	2.7%	甘夏みかん	299	3.3%
9	ジョナゴール	807	2.6%	豊 水 な し	292	3.2%
10	平核無かき	764	2.5%	ジョナゴール	197	2.2%
	そ の 他	12,348	39.9%	そ の 他	2,874	31.9%
	計	30,955	100.0%	計	9,012	100.0%

売上金額

	本 場			東 部 市 場		
	品 目	金 額(千円)	比 率(%)	品 目	金 額(千円)	比 率(%)
1	い ち ご	1,774,878	17.1%	い ち ご	1,188,685	33.3%
2	ふじりんご	1,077,503	10.4%	ふじりんご	304,944	8.6%
3	バ ナ ナ	485,089	4.7%	西 瓜	236,502	6.6%
4	中 生 も も	469,438	4.5%	普通温州みかん	203,072	5.7%
5	西 瓜	463,944	4.5%	二十世紀なし	124,590	3.5%
6	普通温州みかん	443,250	4.3%	早生温州みかん	111,828	3.1%
7	早生温州みかん	439,319	4.2%	キウイフルーツ	86,692	2.4%
8	巨 峰 ぶ どう	350,219	3.4%	豊 水 な し	85,451	2.4%
9	キウイフルーツ	338,292	3.3%	極早生温州みかん	82,359	2.3%
10	ジョナゴール	270,332	2.6%	ジョナゴール	67,091	1.9%
	そ の 他	4,271,263	41.1%	そ の 他	1,073,833	30.1%
	計	10,383,527	100.0%	計	3,565,049	100.0%

花

入荷数量

	東 部 市 場		
	品 目	数 量(千本)	比 率(%)
1	菊	11,189	23.1%
2	小 菊	5,915	12.2%
3	カーネーション	4,907	10.1%
4	バ ラ	1,804	3.7%
5	スターチス	1,455	3.0%
6	ガ ー ベ ラ	1,259	2.6%
7	デンファレ	1,223	2.5%
8	ス ト ッ ク	1,086	2.2%
9	トルコ桔梗	1,079	2.2%
10	アルストロメリア	945	1.9%
	そ の 他	17,638	36.4%
	計	48,500	100.0%

き

売上金額

	東 部 市 場		
	品 目	金 額(千円)	比 率(%)
1	菊	681,945	21.0%
2	カーネーション	223,639	6.9%
3	小 菊	201,670	6.2%
4	鉢 胡 蝶 蘭	164,434	5.1%
5	トルコ桔梗	148,253	4.6%
6	バ ラ	143,575	4.4%
7	アルストロメリア	86,307	2.7%
8	スターチス	76,925	2.4%
9	ス ト ッ ク	67,031	2.1%
10	カ ス ミ 草	42,296	1.3%
	そ の 他	1,407,795	43.4%
	計	3,243,870	100.0%

食

入荷数量

	西 部 市 場		
	品 目	数 量(トン)	比 率(%)
1	成 牛	5,531	84.4%
2	豚	992	15.1%
3	国産牛部分肉	31	0.5%
	計	6,554	100.0%

肉

売上金額

	西 部 市 場		
	品 目	金 額(千円)	比 率(%)
1	成 牛	15,293,079	94.2%
2	豚	568,334	3.5%
3	上場国産牛部分肉	277,112	1.7%
4	副 産 物	102,445	0.6%
	計	16,240,970	100.0%

4 販売先一覧表

業 種	市 場 部 類	合 計			
		生 鮮	加 工	野 菜	果 実
小 売 業 者	平成25	20.1	10.8	19.1	9.4
	平成20	29.8	9.2	18.8	22.1
	平成16	18.9	11.4	17.8	20.2
総合スーパー (量販店)	平成25	19.5	1.5	19.9	13.1
	平成20	36.4	14.5	45.0	43.1
	平成16	30.1	24.0	57.0	59.0
食品スーパー ・コンビニ	平成25	11.7	7.2	26.3	69.6
	平成25	15.0	0.4	3.1	1.0
	平成20	11.8	0.9	4.3	1.1
飲 食 業 者	平成16	8.7	0.5	3.2	0.9
	平成25	3.5	10.8	3.7	0.1
	平成20	3.8	28.7	8.1	0.6
加 工 業 者	平成16	24.7	13.4	8.0	0.5
	平成25	0.4	0.4	2.3	0.1
	平成20	1.1	1.1	1.8	0.2
給 食 業 者	平成16	0.4	0.8	1.8	0.5
	平成25	2.0	0.1	1.2	0.1
	平成20	1.3	0.9	2.1	0.1
工場・病院 学校給食等	平成16	0.7	0.2	3.3	0.3
	平成25	26.1	58.8	21.6	5.0
	平成20	13.9	39.1	10.1	30.2
地方卸売業者	平成16	15.3	45.8	8.5	18.4
	平成25	1.7	10.0	2.8	1.6
	平成20	2.0	5.6	9.9	2.7
そ の 他	平成16	1.2	3.9	0.4	0.2
	平成25	100.0	100.0	100.0	100.0
	平成20	100.0	100.0	100.0	100.0
計	平成16	100.0	100.0	100.0	100.0



卸売物品の配列

卸売業者は、生産者から集荷した物品を卸売場に到着順に、種類別に配列します。



下 見

仲卸業者又は売買参加者は、販売開始時刻前に、当日の入荷数量や現物の商品を見て、購入予定価格及び数量を決めます。

「平成25年 水産物・青果物の流通実態調査」より

(単位：%)

本 場				東 部 市 場			
生 鮮	加 工	野 菜	果 実	生 鮮	加 工	野 菜	果 実
24.4	11.9	18.9	8.2	9.8	5.6	21.4	35.4
31.7	8.2	15.5	20.6	23.7	13.1	26.6	28.0
19.2	6.3	17.9	21.2	17.9	28.6	17.4	17.3
24.3	1.4	19.6	13.1	8.0	2.5	22.1	13.2
31.9	13.9	50.7	42.1	50.0	17.0	31.6	46.9
23.9	23.0	55.9	59.9	50.0	26.4	59.6	55.1
6.0	2.9	25.2	72.4	25.4	28.3	35.2	7.5
16.8	0.3	3.1	0.8	10.5	0.8	3.2	5.2
11.5	0.7	5.2	1.1	12.7	1.8	2.2	1.1
8.5	0.4	3.1	0.6	9.2	0.7	3.6	2.0
4.1	12.6	3.8	0.1	2.1	1.9	2.8	1.1
4.9	34.3	9.9	0.7	0.3	6.2	3.9	0.3
32.4	16.1	9.5	0.3	0.4	4.6	4.3	1.1
0.5	0.5	2.5	0.1	0.2	0.1	0.6	0.0
1.1	1.1	1.9	0.2	0.8	1.0	1.3	0.3
0.4	0.4	2.3	0.5	0.2	2.3	0.6	0.6
2.7	0.1	1.1	0.1	0.2	0.2	2.1	0.3
1.0	0.0	0.8	0.1	2.1	4.5	5.3	0.0
0.8	0.3	2.7	0.4	0.5	0.1	5.1	0.1
19.4	59.8	22.7	4.9	42.4	53.7	12.4	8.7
15.9	41.4	13.1	32.0	7.7	30.0	2.9	22.8
13.7	48.6	8.4	17.0	20.2	36.6	8.7	23.5
1.8	10.5	3.1	0.3	1.4	6.9	0.2	28.6
1.8	0.5	3.0	3.2	2.7	26.4	26.1	0.6
1.1	4.9	0.2	0.1	1.6	0.7	0.7	0.3
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

本表は調査日当日に生鮮食料品が、仲卸業者、卸売業者からどの業態へ搬出されたかを示したものである。



せり 売

せり売は買い手である多数の仲卸業者又は売買参加者が参加して行われ、申込価格の最高価格がせり落とし価格として決定されます。



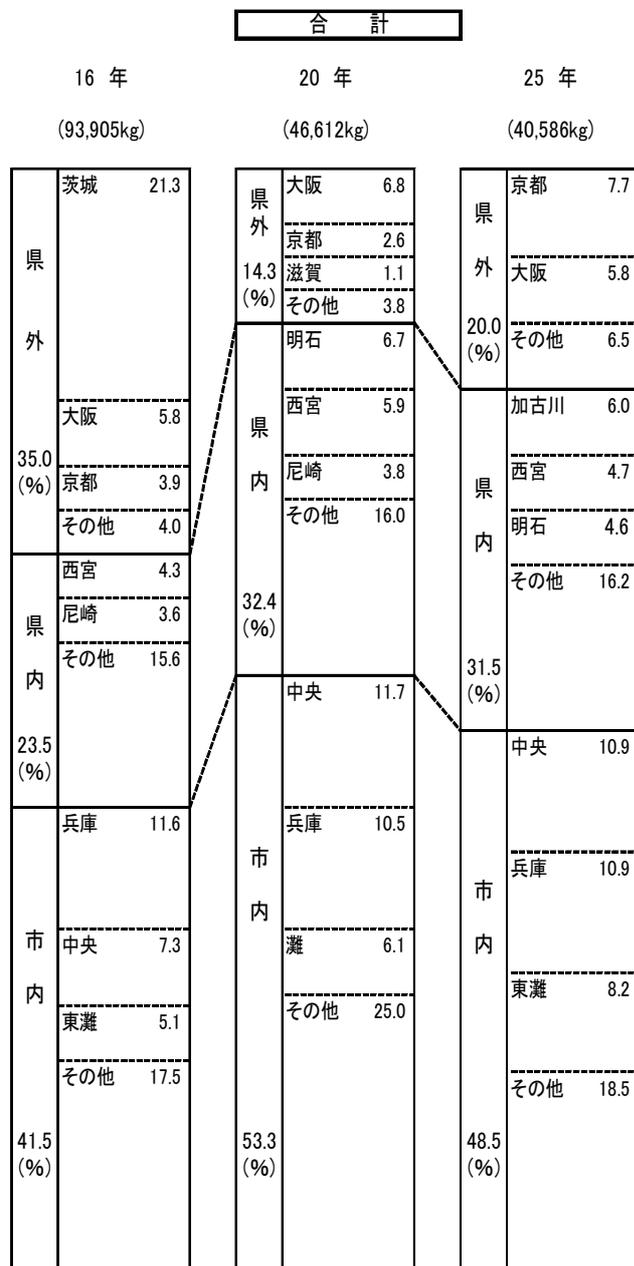
分 荷

せり売りまたは相対売で販売された物品は直ちに仲卸業者又は売買参加者に引き取られます。仲卸業者は自己の店舗に陳列し、買出人に販売し、分荷されます。

5 供給圏

地域別搬出量割合グラフ(「平成25年 水産物・青果物流通実態調査」より)

(1) 生鮮水産物



本 場

東 部 市 場

16 年 (71,569kg)		20 年 (34,742kg)		25 年 (28,785kg)	
県 外	茨城 27.9	県 外 9.2 (%)	大阪 5.6	県 外 15.1 (%)	大阪 4.7
			広島 0.8		京都 4.6
			京都 0.7		その他 5.9
			その他 2.1		加古川 8.2
県 内	明石 3.2	県 内 29.9 (%)	明石 8.4	県 内 28.4 (%)	明石 5.7
	尼崎 2.7		西宮 2.7		その他 14.5
	その他 11.9		加古川 2.5		兵庫 14.7
			その他 16.3		中央 13.7
市 内	兵庫 10.9	市 内 60.9 (%)	兵庫 14.9	市 内 56.5 (%)	北 5.2
	中央 8.8		中央 12.0		その他 22.9
	北 5.0		長田 6.0		
	その他 19.3		その他 28.0		

16 年 (22,336kg)		20 年 (11,870kg)		25 年 (11,801kg)	
県 外	京都 14.8	県 外 25.0 (%)	大阪 10.4	県 外 29.1 (%)	京都 15.4
			京都 8.2		大阪 8.6
			滋賀 4.2		滋賀 7.4
			その他 6.3		その他 0.3
県 内	西宮 11.5	県 内 41.7 (%)	西宮 15.3	県 内 39.2 (%)	西宮 13.3
			宝塚 8.7		尼崎 4.9
			尼崎 6.5		淡路 3.8
			芦屋 5.2		宝塚 3.7
市 内	兵庫 13.4	市 内 33.3 (%)	兵庫 14.9	市 内 29.1 (%)	東灘 17.5
			東灘 12.4		灘 4.4
			東灘 13.0		中央 3.9
			その他 9.8		その他 6.0

※()内は総搬出量

(2) 加工水産物

		合 計				
		16 年	20 年	25 年		
		(108,809kg)	(64,589kg)	(99,160kg)		
県 外	大阪	9.3	10.4	27.3		
	福岡	7.4	愛媛 6.7			
	広島	6.3	広島 4.8			
	北海道	3.2	その他 20.8			
	その他	18.3				
		44.5 (%)	42.7 (%)			
県 内	明石	4.8	伊丹 4.4			
	西宮	4.6	明石 1.9			
	尼崎	4.5	西宮 1.3			
	その他	11.1	その他 5.2			
			25.0 (%)	12.8 (%)		
市 内	東灘	11.3	兵庫 20.4			
	兵庫	8.3				
	中央		7.4			
	東灘		7.0			
	その他	10.9	その他 9.7			
		30.5 (%)	44.5 (%)			
県 外	岡山			12.3		
	福岡			9.8		
	その他			23.8		
				73.2 (%)		
	県 内	伊丹			2.8	
姫路				2.2		
加古川				1.1		
その他				4.3		
				10.4 (%)		
市 内	兵庫			5.2		
	東灘			5.1		
	中央・北			1.0		
	その他			5.1		
			16.4 (%)			

本 場

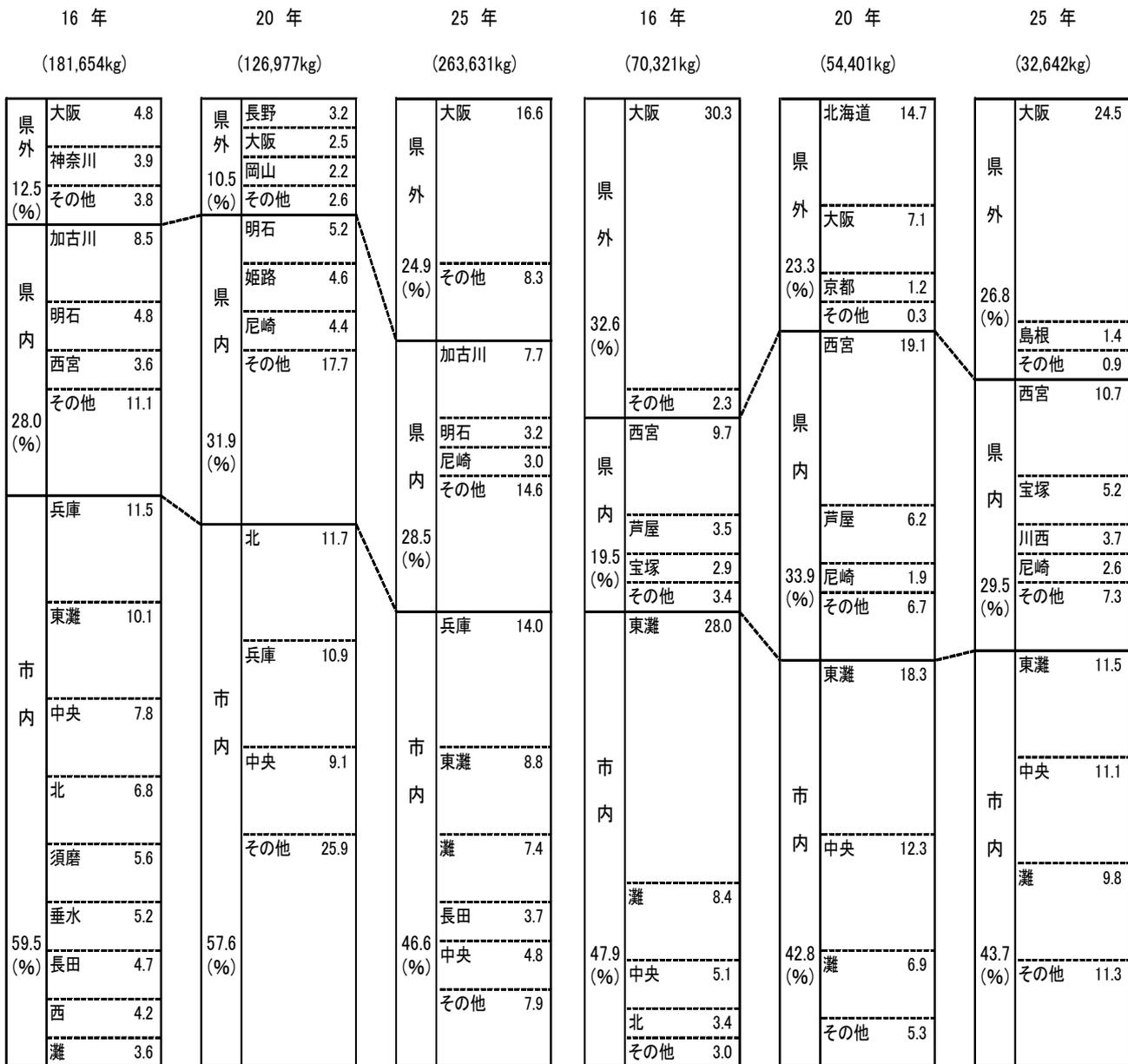
東 部 市 場

		16 年 (83,880kg)	20 年 (51,395kg)	25 年 (82,372kg)			16 年 (24,929kg)	20 年 (13,194kg)	25 年 (16,788kg)				
県 外	広島	8.1			県 外	大阪	26.8						
	大阪	6.4	大阪	8.9		愛媛	7.6	県 外	大分	9.5			
	福岡	5.4	広島	5.6		福岡	14.0		愛媛	3.3			
	北海道	3.8	その他	22.0		岡山	14.8	その他	8.4	県 内	福岡	1.7	
	大分	3.8	伊丹	5.4		福岡	11.4	西宮	4.0		香川	1.0	
	その他	19.0	明石	2.3		その他	28.2	加古川	8.9		その他	1.8	
	県 内	明石	5.3	西宮		0.6	県 内	伊丹	3.3	県 内	尼崎	4.0	県 内
尼崎		4.3	西宮	0.6	姫路	2.2		姫路	4.0		加古川・姫路	2.2	
姫路		3.7	その他	3.3	その他	3.4		その他	5.5		その他	4.8	
その他		9.2	兵庫	25.2	兵庫	3.1		東灘	9.5		東灘	23.4	
市 内	東灘	11.8	兵庫	6.5	市 内	兵庫	3.1	市 内	中央	22.2	市 内	東灘	15.4
	兵庫	9.9	中央	3.7		東灘	1.3		灘	8.0		灘	3.0
	その他	9.2	その他	8.9		北・西	1.0		兵庫	3.1		その他	6.5
		46.5 (%)	44.1 (%)	81.2 (%)			37.6 (%)	37.2 (%)	33.8 (%)				
		22.5 (%)	11.6 (%)	8.9 (%)			33.6 (%)	17.5 (%)	17.9 (%)				
		30.9 (%)	44.3 (%)	9.9 (%)			28.8 (%)	45.3 (%)	48.3 (%)				

※()内は総搬出量

本 場

東 部 市 場



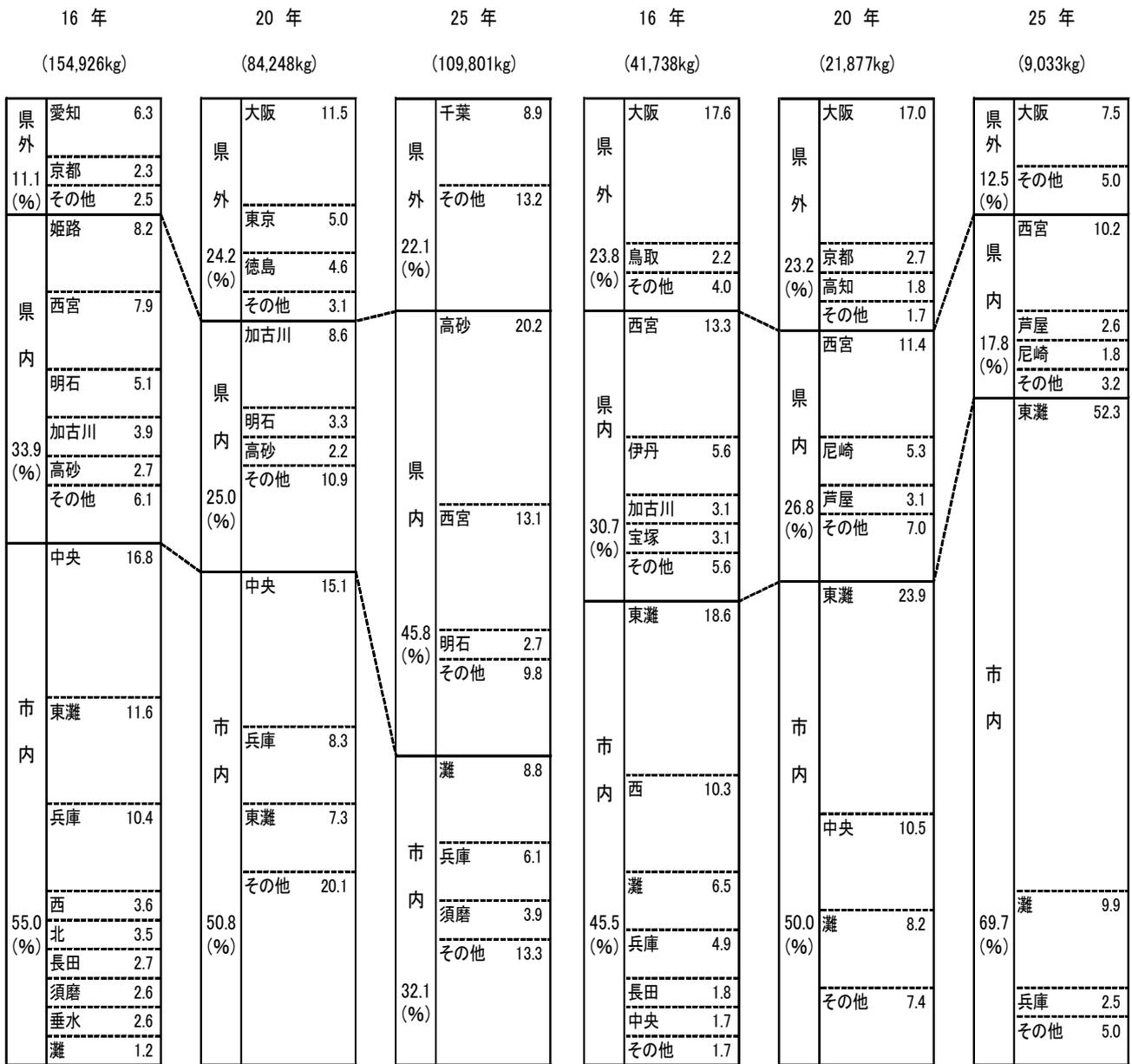
※()内は総搬出量

(4) 果 実

		合 計				
		16 年	20 年	25 年		
		(196,664kg)	(106,125kg)	(118,834kg)		
県外	愛知	4.9				
	大阪	4.4	大阪 12.6	大阪 8.7		
13.7 (%)	京都	1.8			千葉 8.2	
	その他	2.6			その他 4.4	
県内	西宮	9.0	東京 4.0		高砂 18.6	
	姫路	6.5	徳島 3.6			
	加古川	4.1	その他 3.8			
	明石	4.1	加古川 7.1			
	高砂	2.1	西宮 2.8			
33.2 (%)	その他	7.4	明石 2.7		西宮 12.8	
			その他 12.8			
市内	中央	13.6	中央 14.2		明石 2.5	
	東灘	13.1	東灘 10.7		三木 2.0	
	兵庫	9.4	兵庫 6.7		その他 7.8	
	西	5.0	その他 19.0		灘 8.8	
	北	2.9			東灘 6.2	
	長田	2.5			兵庫 5.8	
	灘	2.3			その他 14.2	
	垂水	2.2				
53.1 (%)	須磨	2.1				
			24.0 (%)		21.3 (%)	
			25.4 (%)		43.7 (%)	
			50.6 (%)		35.0 (%)	

本 場

東 部 市 場



※()内は総搬出量

Ⅲ 参 考

1 神戸市中央卸売市場業務運営協議会

中央卸売市場における業務の運営に関し、必要な事項を調査審議させるため、平成12年5月、卸売市場法第13条及び神戸市中央卸売市場業務条例第68条に基づき設置。

(構成)

公益代表(市会)	2名	学 識 経 験 者	2名	生 産 者 代 表	3名
市 場 業 界	11名	小 売 団 体	3名	消 費 者 代 表	4名
関 係 市 職 員	1名			計	26名

2 神戸市市場取引委員会

中央卸売市場における売買取引に関し、必要な事項を調査審議させるため、平成17年5月、卸売市場法第13条の2及び神戸市中央卸売市場業務条例第68条の2に基づき設置。

(構成)

学 識 経 験 者	2名	卸 売 業 者	7名		
仲 卸 業 者	6名	小 売 団 体	2名		
				計	17名

3 一般社団法人神戸市中央卸売市場運営協議会

組 織

①(役員)

会 長	1名	副 会 長	4名	常務理事	1名	会 計 理 事	1名
理 事	8名	監 事	3名				
顧 問	1名	計	19名				

②(部 会)



4 一般社団法人神戸市東部中央卸売市場協会

組 織

①(役員)

会 長	1名	会長代理	1名	副 会 長	5名	常任理事	2名	理 事	2名
監 事	3名	顧 問	1名	計	15名				

②(部 会)



中央卸売市場 運営本部経営課	神戸市中央区加納町6丁目5番1号 Tel (078) 322 - 6939 (経営係) FAX (078) 322 - 6980
本場	神戸市兵庫区中之島1丁目1番4号 Tel (078) 672 - 8152 (管理係) FAX (078) 651 - 8518
東部市場	神戸市東灘区深江浜町1番地の1 Tel (078) 413 - 7071 (管理係) FAX (078) 413 - 2156
西部市場	神戸市長田区荻藻通7丁目1番20号 Tel (078) 671 - 1593 FAX (078) 671 - 4411